

井川町教育委員会 1 月定例会会議録

1. 日時 令和 7 年 1 月 27 日（月）午前 10 時 20 分～午前 11 時 30 分

2. 場所 井川義務教育学校

3. 出席委員

教育長	六郷博志
委員	小武海文恵
委員	遠藤勇人
委員	佐藤聡子
委員	齋藤正仁

4. 会議に出席した事務局職員

事務局長	湊和樹
事務局次長	若狹善友

5. 会議

（1）協議事項

①教育委員会の権限に属する事務の一部を町長の補助機関である職員に補助執行させることについて

（2）報告事項

- ①人事異動交渉進捗状況について
- ②秋田県学習状況調査結果について
- ③令和 6 年度体力テスト結果について
- ④井川さくら塾（冬期）受講者の感想について
- ⑤台湾との交流事業について
- ⑥文化財保護審議会報告について
- ⑦ 9 年生の進路状況について
- ⑧教育委員会・公民館・学校関係行事予定について

（3）その他

6. 会議の経過

事務局長 今定例会の議事録署名員に佐藤委員、齋藤委員を提案。

(全員提案を了承)
進行を教育長に求める。

教育長 協議事項に入る。教育委員会の権限に属する事務の一部を町長の補助機関である職員に補助執行させることについて事務局に説明を求める。

事務局長 (教育委員会における情報公開及び個人情報に関する事務を町長部局と連携して処理することを可能にするため、町長より協議の申し入れがあった件について説明する。)

教育長 どういった類の情報公開が請求されたのか。

事務局長 行政が保有する文書や申請書、必要と思われる規則等々である。

教育長 報告事項に移る。①人事異動交渉進捗状況について説明をする。
(人事異動交渉進捗状況について説明)

教育長 ②秋田県学習状況調査結果について説明をする。
(調査結果について説明)

委員 6年生は全教科が平均を上回っているが、学習の状況はどうだろうか。他の先生が参考になるような取り組みはあるだろうか。

教育長 人数が少ない学年で、授業中もあまり発言が多いほうではないと見受けられる。どうして今回このような結果になったのかまだ分析しきれていない。

委員 学びの共同体を推進している佐藤学先生は、静かな授業を推進しており、にぎやかな授業では学習は身につかないとしている。ハキハキとした発言を求めがちだが、はっきりと発言できるのは簡単な問いだからであり、難しい問題を一生懸命考えて発言するときはぼそぼそと静かに発言する傾向にある。6年生の静かな授業はもしかしたら深く考えて学習している状況があるのかな、と感じた。

委員 学習調査の結果では、「勉強が好きだ」の項目で県平均を上回っていて、「勉強がよくわかる」という項目では県平均と同じで、「自分にはよいところがある」と「将来の夢や希望がある」が下回っている。学力調査の結果も踏まえると、テスト慣れしていないために実力を発揮できていない可能性もあるのでは、と感じた。自己肯定感の低さはどうしてだろうと疑問である。先生たちがこの結果についてどう思っているのか興味がある。

委員 ずっと前から井川はこのような項目に対する回答が低い印象にある。勉強も大事だが、こういったところもケアしていきたいと感じる。

教育長 ③令和6年度体力テスト結果について事務局に説明を求める。

事務局長 全体的に県平均よりも低くなっている。今後体力向上に向けた対策も必要になってくるのかなと感じている。スポ少の加入状況も、平

成25年あたりは半数くらいであったが、現在は2割程度である。
スポーツから離れていつている状況である。

- 委員 スポ少の加入状況が少なくなっているとのことだが、スポ少の活動場所まで送り届けるのが難しい家庭も増えていつているのだろうか。
- 事務局長 個人的な意見になるが、核家族が多くそれぞれ忙しい中、仕事が終わってから送迎したり各団体等と関わりを持ったりするのが大変なのかもしれない。
- 教育長 体力低下の話になると必ずスクールバスの件が話題に上がるが、以前大学で調査をしたことがあるが、バス利用による体力の優劣は認められなかった。
- 教育長 子どもたちの人数も少なくなって、遊びのスケールも小さくなってきているのかもしれない。
- 教育長 続いて、④井川さくら塾（冬期）受講者の感想について事務局に説明を求める。
- 事務局長 （アンケート結果を見ると、全体的に好評だったと見受けられる。）
- 教育長 夏季に比べると受講に対する姿勢も良くなっていた。
- 教育長 続いて、⑤台湾との交流事業について説明をする。
（これまでの経緯、今後の予定等について説明）
- 教育長 学校の負担にならないやり方で検討していければと思う。
- 教育長 ⑥文化財保護審議会報告について事務局に説明を求める。
- 事務局次長 （県の考古学協会長の高橋先生をアドバイザーに迎えて、委員と一緒に資料館視察を行い、指導助言を頂いた。）
- 教育長 ⑦9年生の進路状況について事務局に説明を求める。
- 事務局長 （9年生の進路状況について説明）
- 教育長 教育委員会・公民館・学校関係行事予定について事務局に説明を求める。
- 事務局長 （教育委員会・公民館・学校関係行事予定について説明）

ほかに無い旨を確認し、終了とする。